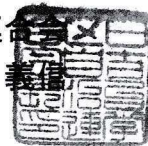


大津市長 越 直美さま

平成 30 年 1 月 23 日

日吉台学区自治連合会

会長 野々口 義信



日吉台学区の街路樹伐採についての要請書

日ごろは、日吉台学区自治連合会活動ならびに住民の福祉向上、親睦、社会活動参加等にご尽力いただき感謝いたします。つきましては、新年に入りまして直後、貴職から当学区 3 丁目、4 丁目地区の主要道路に植栽してあります街路樹、プラタナス 35 本を倒壊の危険があり伐採する旨の通知がありました。伐採については、35 本というこれまでにない多数の街路樹伐採であり、通知から間をおかずの作業開始で、住民にとりましてはまさに寝耳の水の話であり、市の不誠実な態度を非難する住民の声が相次ぎました。学区自治連といたしましては、役員会を開き対応を協議して危険な状態のまま現状を放置できないと判断、伐採やむなしとの決断をいたしました。しかしながら、住民に事前協議がないまま作業を開始しようとしたことについては、強く抗議を行うとともに下記の点について要請いたします。誠意をもって取り計らい、文書でご回答ください。

以上 要請いたします。

記

- ▽ 街路樹伐採後の跡地をどうするかとともに、日吉台学区の緑化計画のビジョンを早急に立案、示していただきたい。
- ▽ 学区が展開する「ずっと住み続けたい日吉台」をめざすため、学区のまちづくり等に関する市の諸施策については、出来る限り学区と協議のうえ推進させていただきたい。
- ▽ 今回の作業について住民から多数の意見が寄せられました。意見を添付いたしますので、回答を求めているものについては、学区自治連を通じ、誠意を持って回答してください。

以上